



福小だより

【目指す子ども像】

自分を大切にする子
いろいろな考えがあることを認める子
自分で決めることができる子
決めたことをやりとげる子

学校教育目標「自分や他者を理解し受け入れ、相互協力しながら、問題を建設的に解決できる力の育成」

ありのままの自分を認め、自分自身を信頼できるように

校長 長 浦 紀 華

桜の花も満開になるとともに、水仙など色とりどりのお花が咲き始めました。令和7年度がスタートして一か月が経ち、一年生も学校に慣れてきた様子が窺えます。

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、過日実施した授業参観、PTA総会、学級懇談会にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

さて、PTA総会の場で、私から今年度の経営方針について説明させていただきました。

その中でも簡単に触れましたが、今号では今年度の重点事項の一つとして掲げております「自分自身を信頼できる力の土台をつくる児童が自己受容できる場の充実」について、お話ししたいと思います。

「自己受容」とは、自分自身をありのままに受け入れることですが、それは決して簡単なことではありません。他者との比較ではなく、自分自身の価値を見出す力を育むことが求められます。

「人間性心理学の父」や「来談者中心療法の創始者」とも呼ばれたアメリカの心理学者カール・ロジャースは「人間は本来、自分自身で成長しようとする力をもっている」と述べています。安心できる環境で、自分を信頼することができれば、その成長の力は自ずと引き出されるというのです。

例えば、学校や家庭で子どもたちと過ごす日常の中で、子どもたちが自己受容できるように、私たち大人に、どのような関わりが求められるのでしょうか。

まず大事なことは、子どもの話をしっかりと聴くことです。子どもが何かを話し始めたとき、私たちは忙しさに追われながらも、その手を止め、目を見て耳を傾けることが大切です。そうすることで、子どもは「自分の話は価値がある」と感じるとともに、その小さな積み重ねが自己受容につながります。

また、子どもが何か失敗した時には、一緒にその経験を振り返り、次にどうすれば良いか考える時間をもちたいものです。叱責するのではなく、「どんな気持ちだったの?」「次はどんなことを試してみたい?」といった問いかけをすることで、子どもは自分自身で考え、挑戦する力を育むことができます。

さらに、家庭や地域でも、「失敗は学びの一部である」という文化を広めることも重要です。私たち大人がそれを理解し、失敗を恐れずに挑戦する姿勢を見せることで、子どもたちにも自然とその意識が浸透していくと思います。

ゴールデンウィークの連休は、親子で長い時間を過ごす絶好の機会です。この期間中、是非とも子どもと一緒に自然に触れたり、新しい体験を共有したりして、コミュニケーションを深める時間を大切にしていきたいと思います。例えば、一緒に料理をしたり、どこかに出かけて新しい景色を見たりすることで、子どもはまた一つ成長することができます。その中で私たち大人は、子どもの小さな成功と一緒に喜んだり、失敗してもその経験を尊重したりする姿勢を大切にしたいものです。

最後になりますが、私たち大人が一人一人の子どもを温かく見守り、支え合っていくことが、彼らの心の成長に大いに寄与します。学校、家庭、そして地域が一つのチームとして、子どもたちを見守っていけるよう、今後ともご協力をお願いいたします。



学習参観・PTA総会・学級懇談会 たくさんのご参加ありがとうございました

23日(水)に、学習参観・PTA総会・学級懇談会を行いました。学習参観では、各学年の子どもたちの様子を見ていただきました。PTA総会では、学校長が今年度の学校の方針について話しました。令和7年度のPTA役員体制も決定いたしました。その後、各教室で懇談会が行われ、各担任から、子どもたちの様子や担任の学級経営の方針の話がありました。各学級でのPTA係も決めていただきました。

今後、PTAの各係での活動が始まりますので、ご協力よろしくお願いします。

前期委員会活動がスタート

【会長】吉澤 亜純

【副会長】飯田 侑斗 馬 躰 希咲 北村 りり

【書記】小美浪 大雅 北村 明彩 砂山 知遥 (◎委員長 ○副委員長 □書記)



	生活	保健	放送	図書
6年生	◎吉田 陽葵 ○永井 真尋 長内 柚歩	◎平野 ベニカ ○上田 滉生	◎坂口 濤 ○村田 栞生	◎安田 莉々 ○丸井 朋弥
5年生	□関 一花 相馬 月光 □村田 奏音	○有恵 優成 □木村 雄星 小林 詠夢	飯田 夕羽美 ○上嶋 朋花 □管藤 泉那 渋谷 莉瑚	小間 柚羽 ○島本 海央 □渡邊 愛梨
4年生	阿部 姫華 小林 楓汰 坂口 穂果	石岡 大聖 管藤 柳将 村上 碧人 □山舘 晴馬	角谷 瑛宙 北村 京大 □齋藤 春翔	荻野 大地 □佐藤 湊翔 西山 すず 村上 光一



5月 行事予定

日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
1	木	遠足(弁当・全学年5時間)	16	金	知能検査(3、5年)、週末読書
2	金	避難訓練2h(火災)、非常時下校訓練	19	月	1年生4時間
7	水	眼科検診、1年生4時間	20	火	青パト見学イベント(中休み)、教育相談週間(～6/2)
9	金	遠足予備日(弁当)委員会③	21	水	1年生4時間
12	月	全校集会、1年生4時間	23	金	委員会④
13	火	移動図書、学級文庫交換、尿検査二次 2年生5時間	26	月	運動会特別時間割開始、1年生4時間
14	水	学力検査(2～5年)、6年合同学習 1年生4時間	29	木	耳鼻科検診
15	水	心臓病健診(1年)	30	金	運動会係児童打合せ

3日から4連休になります

今年のゴールデンウィークは、最長で11連休という方もいるようですが、暦上は3日から4連休となります。子どもたちには、お休みを楽しんでほしいと思いますが、次の3点をご家庭でもお子さんとご確認ください。

- ①交通事故にあわないように、歩行や自転車走行など、交通ルールを守る。
- ②規則正しい生活を心がける(通常の生活に戻るのが辛くならないように)。
- ③ヒグマに遭遇しないよう、少人数で山林や川沿いなどに行かない。